

令和3年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【健康福祉学部 総合福祉学科】 (全学共通科目)7単位 (専門科目)15単位 合計 22単位

学部名	学科名	教育区分	授業科目名	開講年次	科目担当教員	単位数	実務経験に基づく授業内容等
	全学共通科目	教養	体育実技 テニス	1年	磯辺 和正	1	日本スポーツ協会公認テニスコーチ2資格。岐阜県テニス協会強化委員長として国民体育大会監督、大学運動部の監督や岐阜市スポーツ教室講師。全国レベルから初心者までの指導経験を授業に生かしている。
	全学共通科目	教養	キャリア形成	2年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、自己理解を深め、自分の強み、価値観・興味・関心を明らかにし、学生に自己の職業適正、社会で働くために必要とされる能力、将来設計について主体的に考えることを目指す。
	全学共通科目	教養	インターンシップA	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、学内での事前授業、夏季就業体験、インターンシップ報告会を通して、就業体験と大学での学習を統合し、自己の職業適正や将来設計について考えてもらう。
	全学共通科目	教養	インターンシップB	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、就職活動を見据えた春季就業体験と位置付け、自己の職業適正や将来設計についてより深く考えてもらう。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	介護概論	1年	齋藤代彦	2	身障者療護施設における介護職員としての実務経験に基づき、介護福祉の専門職が介護を通して個人々人りの生き方をどのように肯定的に理解しつつその意向に沿った支援に携わっていったらよいかについて、学生が本質を見極めて考察していくことができるように、本質を見据える手がかりを適宜提示していく授業展開を行う。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	ビジネスマナー	1年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、現代社会のあらゆる組織、企業で必須とされるマナーを理解し、ビジネスに反映できる能力を身に付けさせる。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	児童福祉論Ⅰ	1年	長瀬啓子	2	NPO法人理事、発達支援センター、公立障害児者センター、総合病院等での経験を活かし、現代社会における子育てに関する課題や問題点を、各法律や制度の体系とともに、多様な支援を総合的で包括的な観点から解説する。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	児童福祉論Ⅱ	2年	長瀬啓子	2	NPO法人理事、発達支援センター、公立障害児者センター、総合病院等での経験を活かし、児童福祉論Ⅰを踏まえた多様なニーズに対し、具体例を用いて考えを深めさせ、実践に即した授業を展開する。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3年	田上博幸	1	精神保健福祉士として業務に携わった経験を生かした授業を通して、精神保健福祉援助実習に係る個別指導及び集団指導を行い、精神保健福祉援助に必要な基礎知識と基本的な技術について習得させる。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	3年	田上博幸	1	精神保健福祉士として業務に携わった経験を生かした授業を通して、精神保健福祉士に求められる資質、技能、倫理、課題把握力等、総合的に対応できる技能を習得させる。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	医用機器安全管理学	3年	古川 泰士	2	病院内の透析室及び腎臓病センターでの勤務経験により医用機器に対する安全管理手法(トレーニング、保守点検)を用いて、学生に実践することで、臨地実習および卒業後の業務に活かせる指導をする。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4年	田上博幸	2	精神保健福祉士として業務に携わった経験を生かした授業を通して相談援助に係る専門知識と高度な技術に関する実践的技術を習得させる。
健康福祉学部	総合福祉学科	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4年	田上博幸	1	精神保健福祉士として業務に携わった経験を生かした授業を通して、具体的な体験や援助活動を専門的知識及び技術として概念化し体系化していく技能を習得させる。

【健康福祉学部 管理栄養学科】 (全学共通科目)7単位 (専門科目)18単位 合計 25単位

学部名	学科名	教育区分	授業科目名	開講年次	科目担当教員	単位数	実務経験に基づく授業内容等
	全学共通科目	教養	体育実技 テニス	1年	磯辺 和正	1	日本スポーツ協会公認テニスコーチ2資格。岐阜県テニス協会強化委員長として国民体育大会監督、大学運動部の監督や岐阜市スポーツ教室講師。全国レベルから初心者までの指導経験を授業に生かしている。
	全学共通科目	教養	キャリア形成	2年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、自己理解を深め、自分の強み、価値観・興味・関心を明らかにし、学生に自己の職業適正、社会で働くために必要とされる能力、将来設計について主体的に考えることを目指す。
	全学共通科目	教養	インターンシップA	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、学内での事前授業、夏季就業体験、インターンシップ報告会を通して、就業体験と大学での学習を統合し、自己の職業適正や将来設計について考えてもらう。

健康福祉学部	管理栄養学科	専門	微生物学	1年	山本初津恵	2	岐阜県立岐阜病院(現:岐阜県総合医療センター)においてのべ5年間微生物検査室に勤務。移り変わりの激しい感染症領域は学ぶべき内容は格段に増加しているが、必要と考えられる情報を選択し意味づけを行うことが大切であることを講義する。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	検査機器総論	1年	山本初津恵	2	岐阜県立岐阜病院(岐阜県総合医療センター)および岐阜県立健康管理院において自動分析装置の保守点検更新などを担当、専門職として医療に貢献するための原理を含めた使用方法の理解と習熟を身につけさせる。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	給食経営管理論Ⅰ	2年	山内加代子	2	管理栄養士の経験を活かし、給食業務を合理的・効率的に管理・運営するために必要な栄養面、安全面を考慮し、マネジメントの基本的な考え方や方法について、多職種と協働して食生活の側面から給食対象者の健康をサポートする方法について学生の理解度を深める。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	給食経営管理論Ⅱ	2年	山内加代子	2	管理栄養士の経験を活かし、栄養・食事管理や組織、経営管理など給食運営のあり方を、各種給食施設(病院、福祉施設、学校、事業所など)の実際に基いて指導する。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	一般検査学実習	2年	山本初津恵	2	岐阜県立岐阜病院(現:岐阜県総合医療センター)・岐阜県立健康管理院等において40年間臨床検査技師として勤務。一般検査(寄生虫含む)をのべ15年間担当。一般検査学は他の専門科目の前段階の基礎科目と位置づけられており、扱う検査の種類も多く臨床検査の入り口と言われ、臨床検査を学ぶ第一歩として講義する。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	微生物検査学実習Ⅰ	2年	山本初津恵	1	岐阜県立岐阜病院(現:岐阜県総合医療センター)においてのべ5年間微生物検査室に勤務。移り変わりの激しい感染症領域は学ぶべき内容は格段に増加しているが、必要と考えられる情報を選択し意味づけを行うことが大切であることを実習する。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	栄養治療学実習	3年	長屋 紀美江	1	病院での管理栄養士としての経験を活かして、臨床の現場で求められる栄養管理やケアの知識について授業で実践演習を行う。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	臨床栄養活動論実習	3年	長屋 紀美江	1	病院での管理栄養士としての経験を活かして、糖尿病や嚥下障害など、個々の患者に応じた栄養管理やケアの実践について、授業で実践演習を行う。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	給食経営管理実習	3年	山内加代子	2	病院や福祉施設での業務経験を活かし、給食経営の方法や給食業務の流れ、HACCPに基づいた衛生管理、大量調理の方法と技術などを実際の提供方法などに基いて指導する。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	健康栄養総合演習Ⅰ	3年	山内加代子	1	学校・事業所・福祉施設などの特定給食施設における「給食の運営」と「給食経営管理」に関する実務について、病院や福祉施設での業務経験を活かし、学外実習の事前事後指導を行う。
健康福祉学部	管理栄養学科	専門	医動物学(実習を含む)	3年	山本初津恵	2	岐阜県立岐阜病院(現:岐阜県総合医療センター)・岐阜県立健康管理院等において40年間臨床検査技師として勤務。一般検査(寄生虫含む)をのべ15年間担当した経験を活かしが国の寄生虫の歴史や感染症対策について講義する。

【人間関係学部 心理学科】 (全学共通科目)7単位 (専門科目)12単位 合計 19単位

学部名	学科名	教育区分	授業科目名	開講年次	科目担当教員	単位数	実務経験に基づく授業内容等
全学共通科目		教養	体育実技 テニス	1年	磯辺 和正	1	日本スポーツ協会公認テニスコーチ2資格。岐阜県テニス協会強化委員長として国民体育大会監督、大学運動部の監督や岐阜市スポーツ教室講師。全国レベルから初心者までの指導経験を授業に生かしている。
全学共通科目		教養	キャリア形成	2年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、自己理解を深め、自分の強み、価値観・興味・関心を明らかにし、学生に自己の職業適正、社会で働くために必要とされる能力、将来設計について主体的に考えることを目指す。
全学共通科目		教養	インターンシップA	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、学内での事前授業、夏季就業体験、インターンシップ報告会を通して、就業体験と大学での学習を統合し、自己の職業適正や将来設計について考えてもらう。
全学共通科目		教養	インターンシップB	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、就職活動を見据えた春季就業体験と位置付け、自己の職業適正や将来設計についてより深く考えてもらう。
人間関係学部	心理学科	専門	救急医学概論	1年	有川敏文	2	救急救命士としての実務経験を活かし、医の倫理・生命倫理・救急医療体制及び病院前救護体制(プレホスピタルケア)における救急救命士の業務役割等、救急業務全般の講義をする。
人間関係学部	心理学科	専門	救急処置総論	1年	甲田智之	2	救急救命士としての実務経験を活かし、救急現場での傷病者の全身観察、局所観察並びに病院前救護活動の本質と救急隊員が行う応急処置等の基本を理解し、救急救命士として必要な教養を習得する。

人間関係学部	心理学科	専門	救急処置各論	2年	甲田智之	2	救急救命士としての実務経験を活かし、救急現場における救急救命士の基本的な処置を実践するために、必要な基礎知識・手技を理解し、習得する講義を行う。
人間関係学部	心理学科	専門	児童心理学	2年	寺田道夫	2	小中学校教員及び管理職、教育センター相談部員として長年、児童生徒の教育や教育相談業務等に関わってきた経験を活かし、この授業では児童期の心理学的発達の特性や守秘義務を厳守しつつ、小学生の不登校・いじめ問題等、実践守秘義務を厳守しつつ凡例を基に今日的課題について学生に考察させる。
人間関係学部	心理学科	専門	青年心理学	2年	寺田道夫	2	小中学校教員及び管理職、教育センター相談部員として長年、児童生徒の教育や教育相談業務等に関わってきた経験を活かし、この授業では青年期の心理学的発達の特性について具体例を上げながら学生の理解を深めさせる。青年期の心の問題の現状については、守秘義務を厳守しつつ、中学生の不登校・いじめ問題に焦点を当て、心理的力動の理解に基づく対処の在り方に学生に考察させる。
人間関係学部	心理学科	専門	補聴器・人工内耳 I	2年	松森久美子	1	言語聴覚士として、難聴・言語通級指導教室での経験を活かし、この授業では難聴児の補聴器のフィッティング及び聴覚活用の指導について、機器を使用した実習を取り入れ、実践的な教育を行う。
人間関係学部	心理学科	専門	災害医学	3年	甲田智之	1	救急救命士としての実務経験を活かし、災害の定義並びにその特徴を学び、災害医療体制について理解を深める講義をする。

【人間関係学部 子ども発達学科】 (全学共通科目)7単位 (専門科目)19単位 合計 26単位

学部名	学科名	教育区分	授業科目名	開講年次	科目担当教員	単位数	実務経験に基づく授業内容等
	全学共通科目	教養	体育実技 テニス	1年	磯辺 和正	1	日本スポーツ協会公認テニスコーチ2資格。岐阜県テニス協会強化委員長として国民体育大会監督、大学運動部の監督や岐阜市スポーツ教室講師。全国レベルから初心者までの指導経験を授業に生かしている。
	全学共通科目	教養	キャリア形成	2年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、自己理解を深め、自分の強み、価値観・興味・関心を明らかにし、学生に自己の職業適正、社会で働くために必要とされる能力、将来設計について主体的に考えることを目指す。
	全学共通科目	教養	インターンシップA	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、学内での事前授業、夏季就業体験、インターンシップ報告会を通して、就業体験と大学での学習を統合し、自己の職業適正や将来設計について考えてもらう。
	全学共通科目	教養	インターンシップB	3年	白木由香	2	外資系企業・海外勤務の経験を活かし、この授業では、就職活動を見据えた春季就業体験と位置付け、自己の職業適正や将来設計についてより深く考えてもらう。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	教科書案 I	1年	小栗祐子	1	小学校や幼稚園での指導経験から、学校教育や保育の場で音楽表現活動を行うに当たり、教育・保育に携わるものとして必要なピアノ奏法や弾き歌いの演奏法、それを支える音楽の基礎知識について指導する。授業では、教育・保育の現場を想定して人と関わりながら学び合うことを基盤とする。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	子どもとうた	1年	小栗祐子	1	小学校や幼稚園での指導経験から、自分にとってのうたを見つめることから始め、子どもにとって「うたうこと」はどのような意味があるのか、また教育・保育の現場でうたう活動をどう捉えていくのかということ、実際に様々なうたをうたう活動を構想したり体験したりすることを通して考える。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	教職概論	1年	白山真澄	2	小学校、中学校での教員経験を活かし、この授業では、現代社会において求められる教職の意義と教員の役割、教員の資質能力、職務内容等について理解させ、教育の営みとしての学習指導、生徒指導、学級経営等、学校教育の全体像を模擬活動や討論を通して対話的に学ばせ、教職への適性を考えながら、教職への志向を確かなものにする。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	子ども家庭福祉	1年	長瀬啓子	2	発達支援センター、療育センター、公立障害児者センター、保育所等での経験を活かし、保育者としての子どもや保護者への関わり方や他職種との連携、ネットワーク構築について包括的な観点から具体的に解説する。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	社会福祉	2年	長瀬啓子	2	NPO法人理事、公立障害児者センター、発達支援センター、総合病院等での経験を活かし、保育におけるソーシャルワークの重要性から、現代の社会問題を捉え、総合的に包括的な観点から解説する。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	音楽科指導法	3年	菅野道雄	2	小学校教諭としての経験を活かし、教育課程における音楽科の目標、存在意義、小学校のカリキュラムになぜ音楽科の授業があるのかについて解説し、音楽科の具体的学習内容について理解したうえで、音楽科の授業に積極的に取り組むことのできる教師の育成をめざす。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	国語科指導法	3年	藤垣和博	2	小学校教諭としての経験を生かし、国語科に関する指導事例を多く取り入れ、指導案作成や授業作りへの助言・提案をしている。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	教育経営論	1年	脇田 正	2	小中学校併せて10年間の管理職経験をともに、教職員組織の在り方、学校の諸課題に対する組織的対応・危機管理の実際を具体的に示し、学校組織の一員としての実践的職務遂行力の育成に結びつける。

人間関係学部	子ども発達学科	専門	教科音楽演習	3年	菅野道雄	1	小学校音楽専科教員としての現場経験を活かし、音楽活動の基本的な知識や能力を深め、現場での指導に直結するより高度な技術の習得をめざす。自らの音楽表現の力を高めるだけでなく、子どもの活動を導くことができるための指導の引き出しを多面的に身につけた教師としての力量を身に付けさせる。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	教科国語演習	4年	藤垣和博	1	小学校教諭としての経験を生かし、国語科に関する専門的知識を精選し、授業構想や教材分析への助言・提案をしている。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	相談援助	4年	長瀬啓子	1	県立高校相談室、発達支援センター、公立障害児者センター等での児童や保護者への相談経験を活かし、ソーシャルワークの保育への応用の重要性を示し、多様なニーズに応じた事例検討など、実践に即した授業を展開する。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	家庭支援論演習	4年	長瀬啓子	1	発達支援センター、療育センター、保育所での経験を活かし、現代の子どもや家庭を取り巻く社会的課題に目を向け、包括的視点から本人を主体とした支援ができるように、具体的な事例を通して実践に即した授業を展開する。
人間関係学部	子ども発達学科	専門	教職実践演習(小)B	4年	白山真澄	1	小学校、中学校での教員経験を活かし、この授業では、教職課程のしめくりとして、4年間の授業や教育実習で学んだことを、教育現場で新任教師として必要とされる総合的な力へと高めるために、学級経営や子どもの指導など実践的な場面を設定したグループ討論や模擬授業を行うことで、現場に基づいた基本的な実践力を培う。

【短期大学部 幼児教育学科】 (専門科目)8単位 合計 8単位

学部名	学科名	教育区分	授業科目名	開講年次	科目担当教員	単位数	実務経験に基づく授業内容等
短期大学部	幼児教育学科	専門	乳児保育 I	1年 LaLa2年	鬼頭弥生	2	保育園での保育士経験と乳児専門園で主任としての保護者支援の経験を生かして、現場の実践を取り上げながら、乳児保育の意義や子どもの発達とその子どもと関わる大人との関係性を主に、乳児保育の果たす役割について考える。
短期大学部	幼児教育学科	専門	幼児と環境	1年 LaLa2年	二橋香代子	1	幼稚園教諭の現場経験を活かし、幼児の取り巻く環境や幼児との環境のかかわりについて具体的な事例を交えて理解が深まるよう講義する。
短期大学部	幼児教育学科	専門	保育原理	1年 LaLa1年	三羽 佐和子	2	幼稚園教諭及び幼稚園園長の経験を基に保育者になるための保育の基礎となる講義で、保育とは何か・子どもの理解・保育の方法・計画・保育者の役割等を学ぶ。実践経験のない学生がよりよく理解できるように、現場での様々な事例を挙げて講義を行う。
短期大学部	幼児教育学科	専門	教育・保育課程論	1年 LaLa1年	辻道代	2	保育計画は、小学校のような教科書のない保育現場にとって、その理解と活用はとても大切である。各園では施設や幼児の実態に合わせ取り組んでいるのが現状である。幼稚園教諭及び幼稚園園長の経験を基に実際に現場でのPDCAを理解できるように事例を挙げて講義をする。
短期大学部	幼児教育学科	専門	保育実習指導Ⅲ	2年 LaLa3年	鬼頭弥生	1	保育園での保育士経験と乳児専門園で主任としての保護者支援の経験を生かして、現場の実践に即する実習準備及び振り返りを中心に授業を展開する。